

～元気の出るエピソード～

元々歩いていた患者様で、体調を崩し寝たきりの状態でしたが回復され、車椅子にてリハビリに参加されました。表情も暗く、拒否や怒りっぽさがみられていました。歩行練習の誘いにも「できない」「無理」と拒否されていましたが、時間や日を変えて声を掛け、少しずつ負担にならないよう介入し、「やってみようか」と言ってくれました。

歩行練習中に、看護師やケアスタッフ、他の患者様が「すごいね」「元気になったね」「一緒に頑張ろう」と声をかけてくださり、声を掛けられるたび「そう？」と嬉しそうな表情をされておりました。その日から「もうちょっと頑張ろう」「歩けるようになった。よかった」と笑顔で話すことが増えリハビリへの参加も拒否なく継続されています。

うれしい・楽しいなどの感情的な部分は記憶に残りやすく、症状の軽減につながるなど認知症の治療にとっても大切なことです。患者様の変化に影響され私も元気になります。きっと声をかけてくださった方々も同じではないでしょうか。これからも一緒に頑張っていきましょう！

3階病棟作業療法士 小林柚香

診もり短歌

一日のデイケア活動の終了の刻
 デイケアへ参加を始めて
 帰途につく
 老いらを乗せたバスを見送る
 Dr.ねぎし

医療法人社団 心の絆

認知症専門病院 蓮田よつば病院

携帯からも当院のホームページにアクセスできます→



私たちは、大切な人に自信をもってすすめられる病院をつくりたい

よつば通信 9月号

発行日 令和4年9月1日



本年4月より副院長・理事を拝命いたしました永川祐三です。私は、東京大学病院老人科(現老年病科)で、20年以上老年医学、高齢者医療・介護を専門として、診療、研究、教育をやってまいりました。そこで、医学博士、日本老年医学会認定の老年科専門医・指導医・特別会員の資格を取得しました。認知症をはじめ、複数の疾患を抱える脆弱な高齢者の医療・介護を得意としております。

当院は蓮田市および近隣地域における認知症の中核病院です。特に認知症患者様とご家族、患者様を支援しておられる皆様の心に寄り添うような心の絆の医療・介護を目指して、地域に貢献していく所存です。たえず学びつつ、根気強く、やさしい心、時に、厳しさを持って診療いたします。多職種スタッフとともに医療・介護を受けた方が良かったと思えるような医療・介護を提供していきたいと思っております。

さて、2020年の年始から問題となっている新型コロナウイルス感染症が第7波に達しておりますが、当院では抗原検査をはじめ、院内でPCR検査も毎日十分に実施でき、万全の対策をたてております。1日も早く新型コロナウイルス感染症が収束に向かってくれることを願うばかりです。これからも窪山理事長・院長のもと、認知症専門病院として地域の皆様および院内すべてのスタッフのお力をかり、全力で取り組んでまいりますので、なにとぞよろしくお願い申し上げます。

副院長 永川祐三



～よつばご飯～



認知症の患者様にとって季節を感じるということは重要な刺激となりますので、8月には毎年冷やし中華の提供をさせて頂いております。冷やし中華を見れば、「夏だな」と感じて頂けるのではないかと思います。食事から刺激を得られるよう、季節や行事に合った献立の提供を行っております。

管理栄養士 水野俊

献立
 主食:冷やし中華
 副菜:にら饅頭
 副菜:もやしとツナの和え物
 デザート:マンゴープリン

栄養価
 エネルギー:694kcal
 たんぱく質:29.4g 脂質:29.4g
 炭水化物:74.5g 塩分:3.9g
 ※行事食につき、栄養価は若干高めになっております

外来案内

診療科目	月	火	水	木	金	土・日
午前 認知症外来	鈴木	非常勤医師	非常勤医師	鈴木	鈴木or非常勤医師(隔週)	休診
	池田		担当医(9/14のみ)			
一般内科	窪山・永川	永川	窪山	窪山	窪山・永川	
午後(新患のみ)	※適宜対応	非常勤医師	※適宜対応	非常勤医師	※適宜対応	

※内科受診に関しては、他院での受診をお願いさせていただく場合がございます。

受付時間	診療時間	面会時間
午前	午後	午前
午後	午前	午後
8:45~11:30	13:00~15:00	9:00~12:00
		14:00~17:00
		現在 面会制限中※

※入院患者様への面会は木・土の予約制となっております。ご了承ください。

病院方針
 ・身体拘束は原則おこないません
 ・薬物は適正に使用します
 ・言語的抑制を最小限にします
 ・地域と共に考え貢献します

～初めて外来を受診される方～
 お電話での予約が必要になります
 ・紹介状
 ・お薬手帳をご持参ください。
 予約時間の変更等につきましては、13時以降に外来にお電話下さい
 ○休診日○
 土曜・日曜・祝日は休診になります

蓮田市 毎月第一土曜日 10:00~12:00
 認知症カフェ
 はすカフェ
 蓮田よつば病院 1Fフロアにて実施

蓮田よつば病院 当院は認知症専門の病院です
 〒349-0114 埼玉県蓮田市馬込2163番地
 電話:048-765-7777

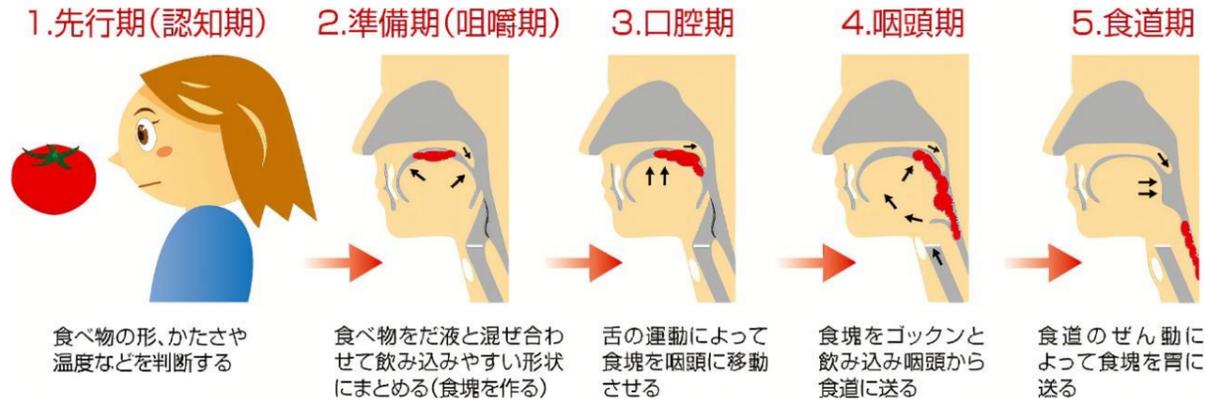
医療法人社団 心の絆
 よつば訪問看護リハビリステーション 電話:048-796-5157
 蓮田よつば病院 デイケアわかば

看護部の取り組み

7月看護部勉強会「嚥下について」

嚥下とは、食べ物を飲み込み、口から胃へと運ぶ一連の動作のことを言います。嚥下の機能が低下すると、むせこんでしまったり、痰が絡んだようになり誤嚥性肺炎を起こしやすくなります。嚥下機能が低下する原因には様々なものがありますが、加齢による筋肉や神経の働きの低下、入れ歯の不具合、脳の機能低下、認知機能の低下などが考えられます。

嚥下には5段階があります。



どの段階の障害が原因で食事が食べづらくなっているかにより、対応方法が違ってきます。代表的な対応方法として

先行期の障害: 食事に集中できるようテレビを消して、落ち着いた環境にしましょう。

準備期の障害: 義歯の装着や食事の固さに注意しましょう。

口腔期の障害: 水分にとろみをつけたり、お粥にしてみましょう。

咽頭期の障害: 水分にとろみをつけ、お粥や刻み食、ペースト食など形態を変更しましょう。

食道期の障害: 食後はすぐに横にならず座っている時間を作りましょう。

口から食べることは健康維持にはとても大切なことです。環境を整え食べやすい形や硬さで楽しい食事が長く続けられるよう援助していきたいと思えます。

職員紹介

4月19日に入职しました、岡田和歌子です。二階病棟で勤務しています。

私は群馬県の「粕川」という赤城山の麓の田舎で育ちました。蓮田の田んぼや畑は地元を思い出せて好きな景色です。性格はおとなしい方かと思っていますが、家では3人の子育てを頑張るために厳しい母親かもしれません。

仕事に復帰するのも数年ぶりで、初めの頃は不安と緊張で一杯でしたが、スタッフの皆さんが挨拶や声をかけてくださり、緊張が解れたのを覚えています。

今後自分も患者様、スタッフへ優しく丁寧な対応が出来るよう努力していきたいと思えます。

2階看護師 岡田 和歌子



QOL推進部の取り組み

よつば病院 作業療法科からのお知らせ

「日本認知症予防学会 学術集会 in福岡」

2022年9月23日～25日まで 福岡国際会議場にて、【第11回 日本認知症予防学会 学術集会】が開催されます。この学会は、認知症治療に携わる医師や介護施設の職員、自治体の担当職員など多くの業種の人が集い、ともに「予防の観点からの認知症対策」を考え、認知症への理解を深めていただき、家庭や職場など日常生活のあらゆる場を通して、早期発見・早期治療・予防につなげていくことを目的としています。

当院から作業療法士と精神保健福祉士から2つの演題発表を行う予定です。作業療法士からは、「認知症専門病院の作業療法士と地域住民が創るコロナ禍における認知症予防の取り組み～非対面での認知症予防の模索と経過～」のタイトルで演題発表致します。発表が無事終わりましたら、また改めてご報告させていただきます。

今後も、エビデンス(科学的根拠)の高い認知症予防を目指して、質の高い地域活動とリハビリテーションの提供ができるよう自己研鑽に努めてまいります。

QOL推進部係長 作業療法士 石川英樹

～よつば訪問看護リハビリステーション～

訪問看護の業務に携わっていると、実に様々な利用者様、ご家族様との出会いがあります。今回は、その中のあるご家族をご紹介します。

看護とリハビリを利用中のSさんの息子様は、趣味である庭いじりと野菜作りを行いながら全介助のお母様を介護されています。この方がすごいところは、介護そのものをお母様への恩返し機会と捉えて献身的に、時には工夫をしながら楽しんで行っているという点です。介護の経験が無い自分にとって在宅介護に取り組む全ての人はずいぶん存在なのですが、お話しすることも難しいお母様に優しく語り掛け、介護しやすい環境を作るべく試行錯誤をする、時には脳トレと称して介護生活をテーマにした自作の短歌を披露して下さるなど、介護疲れを感じさせないパワフルな点は到底真似できません。もう一つは、介護の合間に世の中の情勢を分析して株を買い、着実に資産を増やしているという点。何かと不安定な世の中、いつかは株で生計を立ててみたいと密かな夢はあるけれどもなかなか踏み出せない自分に、株を所有することになった経緯や今後の展望を分かりやすく、時には熱く語ってくださいます。日々の介護のみではなく、自分の生活も充実させているところが素晴らしいと感じています。

ごく普通の平凡な生活を送っている自分にとって、日々の訪問業務での出会いが新たな視点に気付かせていただく機会であり、勉強の場となっています。これからも一期一会を大切に、日々成長していきたいです。

作業療法士 砂川 紘子

～よつば病院作業療法風景～

塗り絵



風船バレー



今月の予定

○誕生会 2階・3階病棟
随時おこないます

感染症対策のためはすカフェ、認知症予防教室、クラブ活動等を中止させていただきます。ご了承ください。